

新春恒例
 五年生まれ社長インタビュー

The president
 interview
 of sexagenary-cycle birth

(生年月日順、敬称略)

⑧ 株式会社三洋

TDB企業コード：160081308
 法人番号：3390001008042



座右の銘

特にありません

石田 伸

代表取締役社長

生年月日 1961年(昭和36年)11月25日

株式会社三洋

所在地 東田川郡三川町横山字大正27

電話 0235-66-3685

設立 1964年(昭和39年)3月 (創業1966年4月、再開1968年12月)

資本金 3000万円

事業内容 農業資材・包装資材製造販売、物流資材卸

① 昨年は貴社にとってどういう年でしたか。

長年にわたり柱であった創業者、また元役員の死が、大きな出来事となりました。時代の終焉と幕開けを強く意識し、お客様はじめ、縁ある方々への感謝を考える1年でした。農業資材部門では、鉄骨等の加工場を営造し、内製化を進め県外事業の増加に対応しました。物流資材部門は海外品との競争が激化し利益圧迫を招きましたが、新商品開発に努め、完成・発売に繋げることができました。製造部門も環境変化により生産効率向上が重要課題となりましたが、大がかりなレイアウト変更を進め対応することができました。お客様からの応援と社員の頑張りに助けられた1年だったと思います。

② 昨年の貴社の業界はどうでしたか。

農業資材部門は、2019年の台風被害の修復がどんどん進み、人手不足に悩まされました。物流や包装資材の部門では出張規制や展示会の中止などで製品PRの機会が減少しました。

③ 今年の貴社の業界予想は。

風害はひと段落しますが、それ以外は前年と大きな違いはないと思います。

④ 今年の景気対策、また、経営方針は。

厳しい環境下で生き残るためには、全社で知恵を出し、創造し、努力をすることが必要です。お客様からの信頼をより高めるため、気配りを忘れず、約束を守ります。また、お客様に役立つ商品とサービスを提供することに努めます。

景気の良し悪しに振り回されず、どんな状況下でも利益を出す企業にしなければ社員を守れません。そのための方針を毎年見直し、重要視しているのが情報です。昨年までは、いかに情報をとらえるかが目標でしたが、今年度はいかにその情報を生かすかに注力します。

⑤ 社長の今年の抱負をお聞かせください。

毎年、お客様からたくさんのヒントを頂戴いたしております。そのお客様の声から派生した新商品をデビューさせたいと考えています。第1は自然災害避難所用パーティションを販売いたします。感染症対策とプライバシー保護、BCP対策等、様々な用途に対応する自信作です。第2は超高性能保冷ボックスの開発です。マイナス70度にて長期保存可能な保冷ボックスで、ワクチン輸送の可能性を探ります。第3はBtoBのECサイトを立ち上げます。ホームページからのお問い合わせが増加傾向にあり専用サイトの必要性を身に染みて感じております。ほかに、農業資材部門では強度アップされたパイプハウスの販売、物流資材での新型かご車カバーの販売、そして製造部門の生産性向上プロジェクトの実施。特に製造部門の生産性アップは、日本初の海外工場に(価格・品質・納期で)負けない国内工場になることを目標にしています。これらは、抱負というよりは、私の夢です。叶う保証はありませんが、挑戦しなければ絶対に叶いません。夢の実現に向けて精一杯努力します。